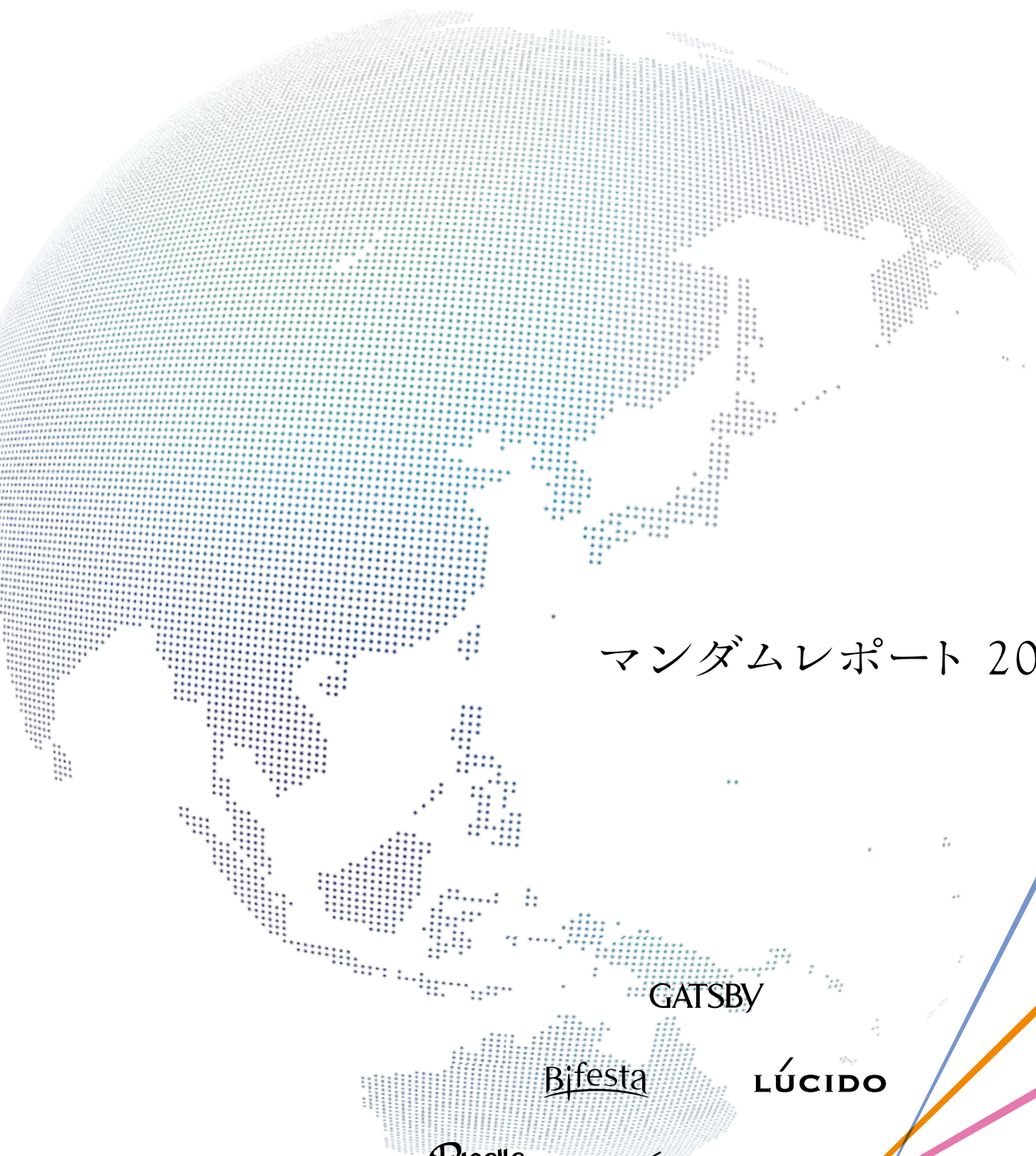




マンドムレポート 2019

GATSBY

Bifesta

LÚCIDO

Pucelle

LÚCIDO-L

PIXY

目次

- 02 理念体系
- 04 トップメッセージ

価値創造ストーリー

- 12 価値創造の歴史
- 14 マンダムグループの価値創造モデル
- 20 財務・非財務ハイライト

成長戦略

- 22 成長戦略
- 30 ブランド展開
- 32 事業領域

コーポレートガバナンス

- 36 コーポレートガバナンス
- 42 役員および監査役紹介

持続可能性

- 44 事業等のリスク
- 46 CSRの考え方
- 54 CSRの取り組み

財務・非財務データ

- 74 経営ならびに財務の分析
- 76 11年間の連結財務・非財務ハイライト
- 78 連結財務諸表
- 84 マンダムグループの沿革
- 86 マンダムグループ会社
- 87 会社概要／株式・投資家情報



編集方針

マンダムグループは、ステークホルダーの皆様の中長期的な価値創造についてご理解いただくために、2018年より「マンダムレポート(統合レポート)」を発行しております。「マンダムレポート 2019」では、従来の「考働レポート(CSRレポート)」も統合したレポートとし、企業としてより統合された情報発信に努めるとともに非財務情報の充実を図りました。本レポートの編集にあたっては経済産業省の「価値協創ガイダンス」等を参考にしつつ、マンダムの企業価値向上にとって重要性の高い情報を中心に簡潔にまとめております。

詳細な情報につきましては、当社ウェブサイトをご参照ください

- IR情報: <https://www.mandom.co.jp/ir/>
- CSR情報: <https://www.mandom.co.jp/csr/>

対象組織

株式会社マンダムおよび国内外の関係会社
※詳細はP86「マンダムグループ会社」をご参照ください

対象期間

2018年度(2019年3月期)

- マンダム、日本国内グループ会社:
2018年4月1日～2019年3月31日
- 海外グループ会社:
2018年1月1日～2018年12月31日

※発行時点での最新の情報も可能な限り記載しました



参考にしたガイドライン

- 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創ガイダンス」
- 日本規格協会編「ISO26000:2010 社会的責任に関する手引」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- GRI(Global Reporting Initiative)
「サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン・スタンダード」



【将来の見通しの記述について】

このレポートに記載されている株式会社マンダムの現在の計画、戦略、確信などのうち、過去の事実以外のものは株式会社マンダムの将来の業績に関する見通しの記述であり、現在入手可能な情報に基づく経営陣の仮定と確信に基づくものであります。これらの将来見通しの記述は、既に知られているリスク、知られていないリスクや不確かさ、その他の要因などを含み、株式会社マンダムの実際の経営成績、業績などはこのレポートに記載した見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。記載金額は単位未満を切り捨てております。